

ぶかつどうちいきてんかい 部活動地域展開だより

津市教育委員会事務局
第4号
令和8年7月24日発行

ひとりひとり あんしん さんか きょてんがたぶかつどう めざ
一人一人が安心して参加できる拠点型部活動を目指して
～みんなでつくる「NO! スポハラ」～



れいわ ねん がつ つし きゅうじつ きょてんがたぶかつどう はじ
令和8年8月から津市では、休日の拠点型部活動が始まります。
きょてんがたぶかつどう ふくすう がっこう せいと あつ あたら なかま しどうしや がっこう
拠点型部活動では、複数の学校の生徒が集まり、新しい仲間や指導者とともに活動します。学校の
わく こ たよう ひと かか あら まな せいちょう いっぽう たが さんちよう あんしん
枠を越えて多様な人と関わることは、新たな学びや成長につながる一方で、お互いを尊重し、安心
して活動できる環境づくりがこれまで以上に大切になります。

スポーツ庁の「NO! スポハラ」では、スポーツハラスメントを防止するだけでなく、子どもの権利
を尊重し、一人一人の主体性を育むことが大切にされています。

しょうはい ぎじゅつ ひとりひとり じんけん さんげん たいせつ かんきよう
勝敗や技術だけでなく、一人一人の人権や尊厳を大切にすることが、よりよいスポーツ環境につ
ながります。子どもたちが安心して挑戦し、仲間と支え合いながら成長できるよう、生徒・教職員・
がいふしどうしや ほごしゃ おな おも きょうゆう きょてんがたぶかつどう
外部指導者・保護者が同じ思いを共有し、スポーツハラスメントのない拠点型部活動をみんなでつく
っていきましょう。

きょうしよくいん がいふしどうしや みなさま
教職員・外部指導者の皆様へ

こ みらい そだ しどう
～子どもの未来を育てる指導を～

しどうしや ことば や かか かた こ せいちょう おお えいきょう あた
指導者の言葉や関わり方は、子どもたちの成長に大きな影響を与えます。

しどう ほんらい うんどう たの つた しんしん けんぜん はったつ うなが うんどう
スポーツの指導は本来、運動・スポーツの楽しさを伝え、心身の健全な発達を促し、運動・
スポーツに対する自主的な取組を支援するものです。

ぎじゅつ しょうはい こ ひとりひとり じんかく さんげん さんちよう い か りゅうい しどう
技術や勝敗だけでなく、子どもたち一人一人の人格や尊厳を尊重し、以下に留意して指導をお
ねが 願います。

- ・ 良いプレーだけでなく、それまでの過程を大切に、努力や挑戦を認める。
- ・ ミスを責めるのではなく、次につながる助言をする。
- ・ 大声で威圧したり、人格を否定したりせず、自主的な活動につながる声かけをする。
- ・ 生徒が意見を表明でき、不安を話しやすい雰囲気をつくる。



スポーツハラスメントとは…

しんたいてき せいしんてき くつう あた げんどう ふてきせつ しどう たいおう こ あんしん かつどう
身体的・精神的な苦痛を与える言動や、不適切な指導・対応により、子どもが安心して活動で
きなくなることです。

か 勝つためだから むかし あ まえ かんが かた こ さいぜん りえき だいいち
「勝つためだから」昔は当たり前だったという考え方ではなく、子どもの最善の利益を第一
に考えた指導が求められています。

しどうしや じぶんじしん おこな どうぜん たしや ほか しどうしや せんしゅ
指導者は、自分自身がハラスメントを行わないことは当然として、他者（他の指導者や選手）
がそうした行為を行うことも容認してはいけません。自らが先頭に立って、関係者全員のハラ
スメント防止に向けた意識啓発に取り組みしましょう。

動画「スポハラ」って



動画 スポハラ の定義



動画 なぜスポハラは



嫌々ならぬのか?

生徒のみなさんへ

拠点型部活動では、違う学校の仲間とも一緒に活動します。

みんなが安心して活動するために「あいさつをする」「仲間を認める」「励まし合う」「困っている人に声をかける」そんな行動を大切にしていきましょう。

「これって嫌だな」「我慢しなければいけないのかな」

など何か困ったことがあれば、

一人で悩まず相談してください。

相談することは、自分を守るだけでなく、

仲間を守ることもつながります。

一人一人が思いやりをもって行動し、みんなが楽しく活動できるチームを目指しましょう。



保護者の皆様へ

一番の応援者である保護者の皆様の声掛けは、新しいことにチャレンジする子どもたちの安心感や意欲に繋がります。以下の点を御家庭でも大切にいただき、子どもたちの「やってみよう」を応援していただきますようお願いいたします。

- 結果だけでなく努力や成長を認める。
- 子どもの話を最後まで聞く。
- 指導や生徒同士の間関係について気になることは早めに相談する。
- 指導者と保護者が連携して子どもを支える。



部活動は、仲間と支え合い、挑戦し、自分らしく成長できる大切な場所です。拠点型部活動でも、この教育的な価値を大切にしながら、学校の枠を越えて新しい仲間と出会い、多様な考え方に触れ、互いを認め合いながら成長できる環境づくりを進めていきます。

津市教育委員会は、スポーツをする人、支える人、見守る人、すべての人が互いを尊重し、「安心して楽しみ、成長できる拠点型部活動」を目指します。

【お知らせ】

津市拠点型部活動一覧表および津市認定地域クラブ活動一覧表、地域のスポーツ団体等一覧表、

津市拠点型部活動及び津市認定地域クラブ予定表(8月)を7月中旬にメール配信やロイロノートで

お知らせします。

【お問い合わせ】津市教育委員会事務局 教育研究支援課 生徒指導・保健担当 (☎059-229-3293)